

Techミーティング

鹿児島大学の研究者と対話できる「場」を定期的で開催し、産学連携のきっかけをつくることで企業の抱える技術的な課題解決をサポートし、**新しいビジネスの創出**を目指します。

《第8回》

日時

2023年1月19日(木) 14:00~15:30

場所

mark MEIZAN 2F
ユーティリティスタジオ(鹿児島市名山町9-15)

募集対象

産学連携に興味のある事業者



定員
10名
参加費無料!

発表テーマ

温泉の医学的効用とヘルスプロモーションへの活用

研究シーズの概要

鹿児島県は2700カ所以上の源泉がある全国屈指の温泉王国です。私どもは、地域の観光資源である温泉の入浴や飲泉の効用、禁忌症などについて研究を進めています。温泉利用型健康増進施設の現状や活用方法などを分析し、新しい湯治の活用方法などを探ることで温泉の可能性は無限に広がります。温泉をヘルスツーリズムの中心に据えた地域活性化に取り組みながら、温泉の世界無形文化遺産登録へ向けた活動も推進しています。



PROFILE

鹿児島大学
医学部保健学科 教授

宮田 昌明 氏

1986年鹿児島大学医学部卒業後、鹿児島大学第一内科に入局。94年米国ロックフェラー大学に留学後、2002年より鹿児島大学医学部第一内科助手。06年鹿児島大学大学院循環器・呼吸器・代謝内科学講師を経て、13年同大学院心臓血管・高血圧内科学准教授。19年鹿児島市立病院循環器内科部長に就任。20年より現職。他、日本温泉気候物理医学会副理事長などを兼務。

研究内容

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| ・人体や病気への温熱効果の研究 | ・妊婦の温泉浴の安全性の研究 |
| ・健康寿命延伸を目指した温泉、入浴、睡眠の研究 | ・動脈硬化の体外診断薬の開発の研究 |

企業の取組に対して協力できる主な事項

- 温泉の効用、禁忌症、安全な入浴方法などに関する啓発、指導
- ヘルスツーリズムのプラン策定と運用におけるアドバイスと支援
- 温泉利用型健康増進施設設立と運用のアドバイスと支援

シーズ活用に期待が持てる企業

温泉施設、ホテル・旅館、温泉を利用している医療施設・介護施設、観光業者、行政職員

キーワード▶ 温泉の効用/新・湯治/ヘルスツーリズム/温泉利用型健康増進施設



申込締切 2023年1月16日(月)(先着)

下記QRコードまたはURLから申込フォームを入力いただくか、必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。
「かごしまTechミーティング運営事務局」(株式会社鹿児島銀行地域支援部地域開発室内)

申込フォーム ▶ https://lthb.f.msgs.jp/webapp/form/22813_lthb_77/index.do

F A X ▶ 099-223-0852

E-mail ▶ kaihatsu@ml.kagin.co.jp

ご参加お申し込み事項

貴社名 ▶ 貴社名: /主たる業種:

本社所在地 ▶

ご参加者① ▶ 所属部署 :
役職 : 氏名 :ご参加者② ▶ 所属部署 :
役職 : 氏名 :ご連絡先 ▶ 電話番号 :
E-mail : @その他 ▶ 産学連携(共同研究・受託研究など)の実績:あり / なし
先生への質問・相談したい内容など、ありましたらご記入ください。

- 本企画は、「鹿児島市新産業創出支援業務」として、鹿児島市から委託を受けた株式会社 鹿児島銀行が運営しています。
- ご記入いただいた個人情報、本企画に関する業務のみ使用します。
- 会場には駐車場がありませんので、お車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをご利用ください。
- ご参加の際は、必ずマスクを着用いただくとともに、咳エチケットの励行、会場入室時の検温や手指の消毒等、新型コロナウイルス感染症防止対策へのご理解とご協力を頂けますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。